

はじめまして。中学生のみなさん、こんにちは！
元気ですか？ 勉強がんばっていますか？
Material Reports は、マテリアル科に興味のある方、必読ですよ！
入試に役立つ情報がいっぱい。
絶対参考になるので是非ともご覧下さい！

補足：Material Reports は、毎月1回発行されるマテリアル科の情報誌です。今後ともよろしく！

◆マテリアル科の“マテリアル”ってどういう意味？

マテリアルは英語です。スペルは material となります。これを日本語にすれば、「物質」とか「材料」、「原料」という意味の言葉になります。

そうです。マテリアル科では、いろいろな品物がどのような原料から、どのようにして作られるのか、について勉強します。

◆キーワードは2つ！ 「化学反応」と「成形加工」だ！

例えば、あの「マテリアル科オリジナル消しゴム」はどうやって作るのでしょうか？ 体験学習に参加した人は、コネコネかきまぜる大きな機械や、ムニューーっと押し出すパワフルな機械を映像で見たと思います。あれは、まさしく**成形加工**の工程なんです。では、あの原料の白い粉はどうやって作るんだろう？って考えたら、そこで**化学反応**が活躍するのです。難しいので、詳しくは高校に入学してから勉強してね。



で、次回のテーマは、

◆マテリアル科を卒業したら、どんな進路があるの？

についてお知らせします。To be continued!